

2004年度世界法学会研究大会

記

日 時 二〇〇四年五月八日（土） 午前一〇時～午後六時

場 所 広島大学東広島キャンパス（サタケ・メモリアルホール）

〒739-0046 広島県東広島市鏡山一丁目二番二号

電話 〇八二-四二四-七二四二 法学部西谷研究室（前日まで）

受付 午前九時三〇分から

大会プログラム

統一テーマ 「グローバリゼーションと世界秩序」

午前の部（一〇時～一二時一五分）

第一部 座長 上智大学教授 廣瀬和子

「グローバリゼーションと国際関係論 - 何が問題か - 」 東京大学教授 古城佳子

第二部 座長 名古屋大学教授 佐分晴夫

「グローバリゼーションと国際社会の組織化 - グローバリゼーションと国際化（インターナショナリゼーション）の相克 - 」 九州大学教授 吾郷眞一

昼 食（一二時一五分～午後二時）

役員会（一二時一五～午後二時）学士会館二階レセプションホール

午後の部（二時～五時一五分）

第三部 座長 東京大学教授 岩沢雄司

「グローバリゼーションと国際経済秩序 - ダンピング防止税制度から見た WTO 体制の意義と限界 - 」 学習院大学助教授 阿部克則

「グローバリゼーションと環境保護 - 米国における国家環境政策法（NEPA）に基づく差止訴訟の検討 - 」 津田塾大学助教授 南 諭子

「グローバリゼーションと刑事司法」 三重大学助教授 洪 恵子

第四部 座長 法政大学教授 古川照美

「グローバリゼーションが国際法秩序の形成に及ぼす影響」 愛知学院大学教授 芹田健太郎

会員総会（五時一五分～五時四五分）